

07.04 例会資料

1. 迷惑メール

最近数日の傾向では、減少傾向に感じます。油断は大敵ですが...

2. 今月の「フリーソフト」

パソコンの処理速度の向上や、動作の安定化に有効な手段の一つが「メモリー」の増設ですが、不要な使い方をしている部分を、開放することも重要な対策になります。

一般的に、アプリケーションを操作している段階で、その途中の「データ」はメモリーに保存されます。同時に、DLLと呼ばれるプログラムの一部もメモリーに保存され、操作の度に参照しながら動作します。

そのため、メモリーの内部では、Windows が使用する アプリケーションが使用する部分があり、使用されていない領域はその残りになります。

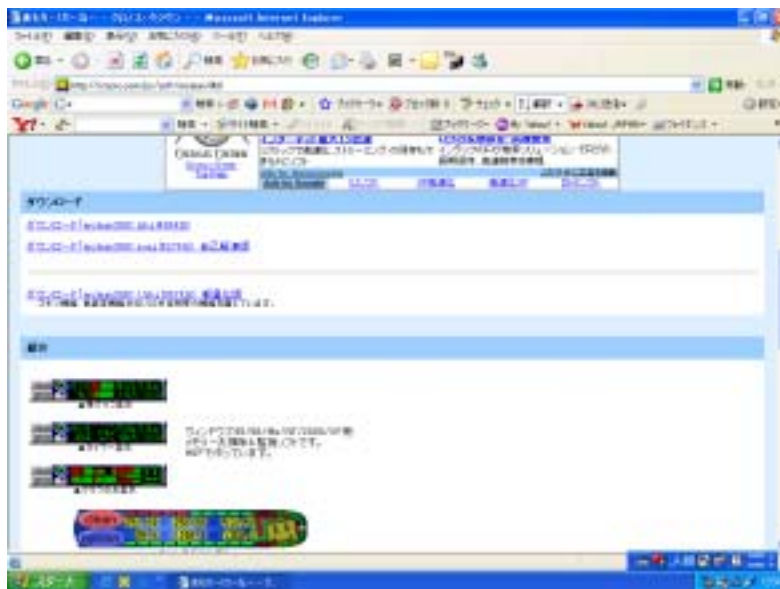
ソフト名 めもりークリーナー

入手先 <http://crocro.com/pc/soft/mclean/>

対応OS XP 2000 Me 98

作者 柳井 政和氏

1) 上記サイトに接続し、「mclean3061」をダウンロードします。



ダウンロードサイトの画面

注 軽量化版はダウンロードしません
通常は、「自己解凍版」を選択します。

ダウンロードを実行すると、「実行」「保存」の選択メニューが表示されるので、「保存」を選択し、保存場所に「デスクトップ」を指定します。

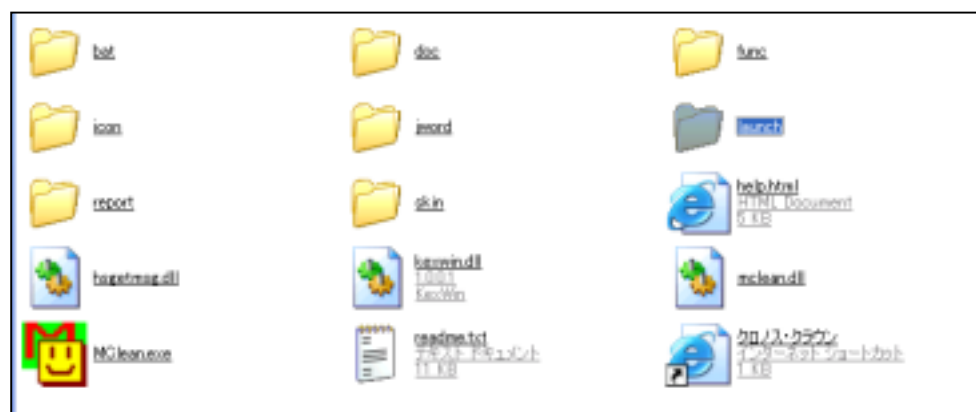
- 2) デスクトップに、ダウンロードしたファイルが保存されます。
- 3) 「mclean3061.exe」のアイコンをダブルクリックします。
通常、右下図の「セキュリティの警告」が表示されますが、「実行」をクリックします。



プログラムを解凍する場所を指定する画面が表示されます。
「解凍」をクリックします。



- 「mclean」という新しいフォルダがデスクトップに作成されます。
- 4) 「メモリークリーナー」のインストールフォルダ「mclean」を開きます。



「Mclean.exe」のアイコンをダブルクリックします。
「JWORD」のインストール推奨画面が表示されますが、最下段のチェックを外して「次へ」をクリックします。
右図の「警告」が表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。



5)「メモリークリーナー」の表示

デスクトップに右図のウィンドウが表示されます。



ウィンドウの説明

用済みになってもメモリー上に残るデータを削除する

メモリーの使用量 数字と赤グラフ

空き容量 数字と緑グラフ

利用できるメモリーの総量

「設定」を見る

HDDを「仮想メモリー」に充当している場合の状況

6)「メモリークリーナー」の設定

「option」ボタンを押す。設定画面が開きます。

お掃除メモリー量

%で指定。標準は40%

お掃除タイマー

30分単位で自動実行!

ウィンドウの表示

最前面表示

ステルス表示

非表示

などから設定

モニターの表示

帯グラフ

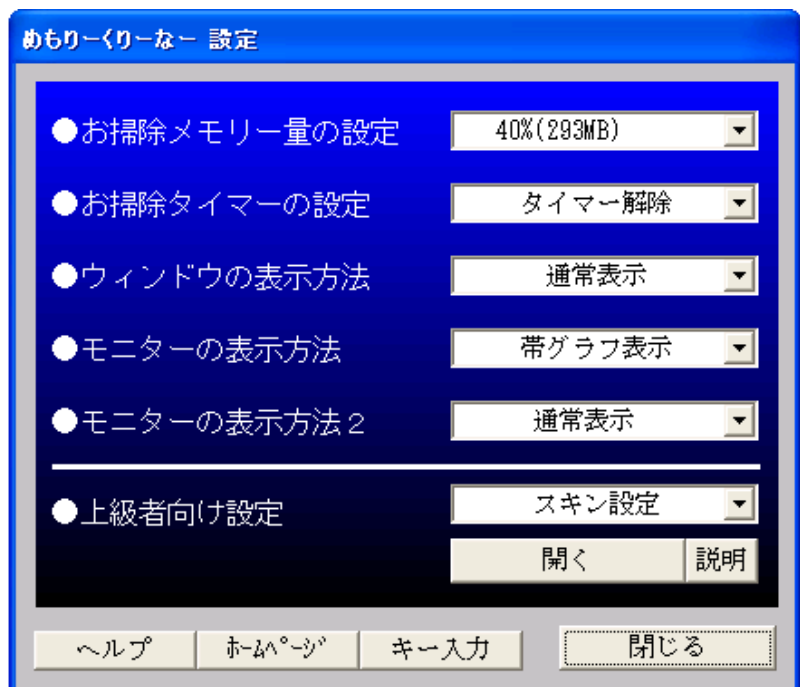
棒グラフ

タイマー

リソース

CPU

などを選択できる。



上級者向け設定

「スキン設定」右にある「」をクリックして、サブメニューを開きます。

そのメニューから「拡張タイマー」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

拡張タイマーの実行

指定したサイズの空き容量を確保するようメモリを掃除する。

残り物理メモリ

実際のメモリの空きが設定したサイズ以下になると、自動的に掃除する。

最短時間設定

設定した時間が経過するまで、掃除を実行しないで待機させる時間

最長時間設定

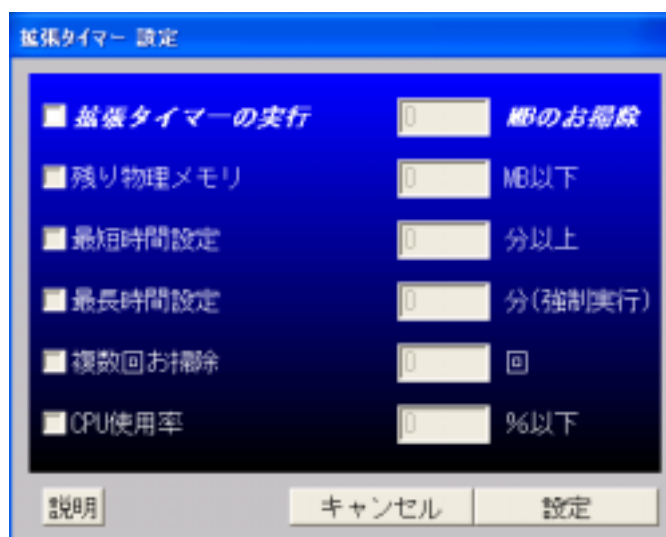
設定した時間が経過すると、強制実行するまでの時間

複数回お掃除

実行回数を指定して、一回に何度も繰り返して、徹底的に空き容量を確保する。

CPU使用率

設定値を超えたときは、掃除をせず待機させる。



参考 別添 「最初にお読みください」

3. 今月の「ワンポイントレッスン」

テーマ ホームページを保存する

インターネットでの、開いたページを保存する方法を検討する。

Internet Explorer を使用している前提では、「お気に入り」にURLを登録し必要なページの閲覧を、IEを起動してから開く。

特に、開いたページを保存しそのページを、保存先から開くことで目的が果たせるなら、はるかに効率的であります。

Internet Explorer を起動しているとき、「ファイル」メニューから「名前をつけて保存」を選ぶ。「Web ページの保存」画面が表示されます。

1) 保存するドライブ、フォルダを指定します。

2) ファイル名を決定し、入力します。

3) ファイルの種類ウインドウ右の をクリックして、「ファイルの種類」を指定します。

「Web ページ、完全」

html ファイルと JPEG や GIF などの画像ファイルなどがまとめて保存されます。

「Web ページ、HTML のみ」

画像なし。文字情報のみ保存します。

「Web ページ、アーカイブ、単一のページ」

ホームページをひとつのファイルで保存します。

使用する目的に合わせて、保存の形式を設定します。

以上